

都会の便利さと
癒やしの温泉が魅力

厚木市

あつぎおんせんきょう

あつぎ温泉郷

大山の東側にある「七沢エリア」と飯山白山の麓にある「飯山エリア」に分かれ、いずれも自然豊かな山中の温泉。七沢エリアには、和の情緒漂う老舗宿や自家源泉の宿、デザイナーズ旅館など8軒の宿がある。飯山エリアにあるのは自家源泉の1軒宿だ。MAP P22D2

①泉質は強アルカリ泉で、美肌の湯として人気がある

秘湯の趣のある 山中の温泉へ



多くの人に愛される
厚木の食文化を象徴する一品

とんづけ

とん漬

①豚肉と味噌のうま味が
絶妙にマッチ

豚肉を味噌にじっくり漬け込んだ郷土料理で、香ばしさと深いうま味が魅力。特製味噌のまろやかな甘みとコクが肉にしっかり染み込む。焼くと味噌の香りが立ち、白米との相性も抜群。家庭料理として親しまれる一方、おみやげ品としても人気が高い。文化庁の「100年フード」に認定されている。

ツツ&グルメ

丹沢や大山の麓に位置する厚木市、伊勢原市、秦野市、愛川町、清川村の3市1町1村は、「県央やまなみ地域」として協定を結び、力を合わせて行政サービスの向上や地域振興などに取り組んでいる。観光地としても注目を集める、それぞれの地域の特産品や名所を紹介。

甘くておいしい
フルーツがたぐさん



ふる一つがり

フルーツ狩り

①市内でのフルーツ狩りはミカンが中心。イチゴ狩り、ブルーベリー狩りができる農園も1カ所ずつある

伊勢原市は「フルーツの里いせはら」と称される果物の産地。ミカン、イチゴ、ブドウ、ナシ、ブルーベリーなどさまざまな季節のフルーツが栽培されている。市内には多数の観光農園があり、フルーツ狩りを楽しめるほか、国道246号沿いなどには直売所が並び、もぎたてのフルーツを買うこともできる。



おおやま

大山

大山は標高1252m、古代から霊山として信仰の対象になってきた。江戸時代には鳶などの職人たちが、大きな木太刀を担いで登山し奉納する「大山詣り」が大流行。歌舞伎や浮世絵にも取り上げられた。標高700mにある「大山阿夫利神社下社」(→P15)から山頂本社へと向かえば、豊かな自然とともに歴史散策を楽しめる。MAP P23C3

①大山は雨が多いことから雨降山(あめふりやま)とよばれ、転じて阿夫利山になったとされる

江戸時代から続く大山詣り
山頂からの絶景に心が洗われる



日本遺産「大山詣り」と
フルーツで知られる

伊勢原市

丹沢山地に囲まれた
名水の里

秦野市

地元産そば粉を使った
そばの名店が各所に

●地元産のそば粉を使
ったそばは絶品。秋に
は新そばを食べられる



そば

かつて「たばこ耕作」が盛んだった秦野市では、たばこの葉の収穫が終わると、次の作付けまでの裏作としてそばが栽培されてきた。富士山の火山灰を含む肥沃な土地は上質なそばを育てることから、やがて地域の名産品に。秦野の名水を使って打つそばは香りが高く、そば通からも評価が高い。市内にはそば店が点在し、各店こだわりの味を楽しめる。

めいすいはだのふじみのゆ

名水はだの富士見の湯



地下100mから汲み上げた秦野の名水を使った日帰り入浴施設。メタケイ酸が多く含まれた美肌の湯として人気だ。浴室は広々としており、男女別に大風呂、ジャグジー風呂、露天風呂、サウナを完備。プライベート空間でゆったりくつろげる家族風呂（要予約）も2室ある。そのほか、食事処や売店、休憩室などもある充実の施設。

☎0463-82-1026 ㊤秦野市曾屋4553-1 ㊦東名高速秦野中井ICから車で約10分 ㊧平日800円、土・日曜、祝日1000円 ㊨10～22時（最終受付21時30分）㊩第2水曜 ㊪67台 (MAP)P23C4



美肌効果の高い
秦野の名水風呂

●広々とした浴室。
サウナや露天風呂もある

あわせて
回りたい

周辺おすすめスポ

季節の花も楽しめる
河岸段丘上の大型公園



かながわけんりつあいかわこうえん

神奈川県立あいかわ公園

宮ヶ瀬ダムの真下、中津川の左岸に広がる広大な公園で、春には40種4万4000本のツツジが咲き誇る。園内には滑り台やジャングルジムなどの遊具がある「冒険の森」や「ふわふわドーム」などがあり、子どもたちが楽しめるスポット。パークセンター前からダム下まで走るロードトレイン「愛ちゃん号」も人気。

大自然のテーマパーク／

愛川町

☎046-281-3646 ㊤愛川町半原5423 ㊦圏央道相模原ICから車で15分 ㊧入園無料 ㊨8時30分～18時(10～3月は～17時)、施設により異なる ㊩無休 ㊪740台(土・日曜、祝日、GW、夏休み、春休みは有料) (MAP)P23C1

地酒

大矢孝酒造は文政13年(1830)の創業以来、愛川町で丹沢水系の伏流水を使い清酒を醸造し続けている。2008年から米・米麴のみを原料とする純米酒だけを製造している珍しい酒蔵だ。仕込み水は横須賀の軍港水道にも使われていた半原水源地と同系で、太平洋戦争時代、赤道を越えても腐らない水として重宝されていたというものだ。

●食事と合わせておいしく飲める「食中酒」を目指している



丹沢水系の伏流水で醸す
こだわりの純米酒